

オリコ、創業70周年記念 創業の地広島市の公立小学校14校へ 広島ドラゴンフライズとのオリジナルバスケットボールを寄贈

株式会社オリエントコーポレーション(東京都千代田区、代表取締役社長:飯盛 徹夫、以下「オリコ」)は、ゴールドパートナーとして協賛しているプロバスケットボールリーグ「B.LEAGUE」に所属する株式会社広島ドラゴンフライズ(広島県広島市、代表取締役社長:浦 伸嘉、以下「広島ドラゴンフライズ」)と、オリコ創業70周年を記念し、本社を構えていた広島市中区の公立小学校全14校へ、オリジナルバスケットボールを計70個を寄贈いたしましたことのお知らせします。

オリコは、2024年12月27日に創業70周年を迎えました。1977年まで広島市中区に本社を構えており、現在も広島の営業拠点は中区幟町にあります。創業70周年を迎えることができた感謝と創業の地へのさらなる地域貢献をしていきたいという想いから、これからの未来を担う中区の公立小学校全14校へ計70個のバスケットボールを、オリコの社員が小学校へ訪問し寄贈いたしました。

【寄贈概要】

寄贈訪問期間 : 2025年2月10日(月)~2月18日(火)

寄贈内容 : オリコ×広島ドラゴンフライズ オリジナルバスケットボール1校につき5個 計70個

寄贈先小学校 : 江波小学校 神崎小学校 千田小学校 竹屋小学校 中島小学校

幟町小学校 白島小学校 広瀬小学校 袋町小学校 舟入小学校

本川小学校 基町小学校 吉島小学校 吉島東小学校

(50音順 全14校)



(白島小学校_寄贈の様子_校長先生、6年生の生徒の皆さん、広島ドラゴンフライズ、オリコ社員)